

塗料で価値を 塗り替える



日本化工塗料株式会社
NIPPON KAKO TORYO CO.,LTD.

OUR VISION

日本化工塗料は 100 年積み重ねてきた伝統と技術で、エレクトロニクス、自動車分野などで使用される**高機能性塗料領域において、世界のお客様のモノ造りになくてはならない会社を目指します。**また、常に新しい価値の創出に挑戦し、自己の成長と社会貢献のため日々努力し続けます。

代表挨拶



日本化工塗料らしさをベースに
新しい価値の創出に
チャレンジし続ける!!

代表取締役 根本 幸宏

日本化工塗料は、2017年に100周年を迎えた歴史ある会社です。諸先輩方がこれまで積み重ねてきた技術開発力や生産技術力、お客様との信頼関係などにより、売上高50億円の企業に成長してきました。現在の従業員は、約125名とコンパクトな規模の会社です。このような環境の中、**新たに加わってくれる皆様が我々と一体となって、これまで大切にしてきた日本化工塗料らしさをベースに新しい価値の創出にチャレンジして欲しい**と思っています。

当社は、親会社である関西ペイント株式会社から委託された塗料製造と自社で開発した高機能性塗料の製造と販売を行っています。条件に合った製造設備の選択、蓄積された技術力、安定した物流体制の元、**お客様にタイムリーかつ高品質な製品を迅速にお届けできる体制が整っています。**また、全ての部門が一拠点に集約されており、**部門間のコミュニケーションが取りやすく、迅速な対応が出来ています。**また、**転勤や他地区への異動がない事も当社の強み**と感じています。

学校訪問を行う中で、「塗料の開発や製造には、学生時代にどのような事を学んでいる事が望ましいですか?」とよく質問されます。私含め、学生時代に塗料に係る研究や勉強をした者はいません。**入社後に、先輩達の温かい指導により学ぶことが大部分となります。**また、人材教育の強化については、**社外教育機関を利用した各階層別研修の継続と共に新たな取り組みとして、学習意欲のあるメンバーに対して、「eラーニング」を用いた学習の機会を提供し、自己啓発や自身のキャリア形成に役立てる仕組みづくりも検討を進めています。**

私も2023年6月に社長に就任したばかりであり、「**トップダウンとボトムアップの融合**」、「**“ありがとう”が飛び交う職場づくり**」、「**月曜日に出社したくなるような会社づくり**」などの新しい事にトライをしています。我々と共に、若いフレッシュなアイデアを持ち、前向きにチャレンジし続け、成長出来る仲間を募集しています。

自らの可能性を広げ、我々と一緒に未来の扉を開くチャレンジをしませんか!!

こんな塗料できないの？

に、私たちが答えます。

私たちは、皆さまが抱える様々な課題解決のパートナーとして、当社の3つの強み

①高機能性塗料設計技術、②個別開発力、③関西ペイントネットワーク

を最大限に駆使して、**皆さまの課題解決をお手伝いいたします。**

塗料による課題解決はお任せください、私たちが答えます。



日本化工塗料 3つの強み

01

高機能性塗料 設計技術

長年培ってきた技術を生かし、様々な用途向けの高機能性塗料（紫外線硬化型塗料、金属蒸着膜保護の為のクリア塗料など）の設計に長けている。塗膜表面に機能性を持たせる様々な技術や難付着基材への密着性や相反する離型性を制御できる技術を有している。

02

個別開発力

生産部門での徹底した品質管理の元、お客様のニーズに合わせた塗料の個別設計に対応可能。持ち前のフットワークの良さと製造に関してもお客様のご要望に沿った対応が可能。また、様々な容量の設備を保有しており、小ロットから大ロットまで製造が可能。

03

関西ペイント ネットワーク

親会社である関西ペイントとは、開発、技術、営業、品質、製造部門間で交流があり、製品開発や品質向上につながっている。当社製造品の約90%が関西ペイント製品であり、安定的な製造量確保も約束されている。関西ペイントのグローバルネットワークを通じて、海外へも製品を展開している。

！こんなところに当社製品が使われています



自動車の
ヘッドランプ



パチンコ台の
部品



カーナビの
ディスプレイ



スマホの
保護フィルム



お酒のラベル



チョコレートの
台紙



お菓子の
パッケージ

日本の特許第一号は、当社の創業者が取得



当社の創業者である堀田瑞松（ほったずいしょう）が1885年に取得した「堀田鏽止塗料及ビ其塗法」が日本特許第一号である。

この特許は日本が今まで実現してきた特許技術の目覚ましい発展への起点となったものであり、高く評価されている。

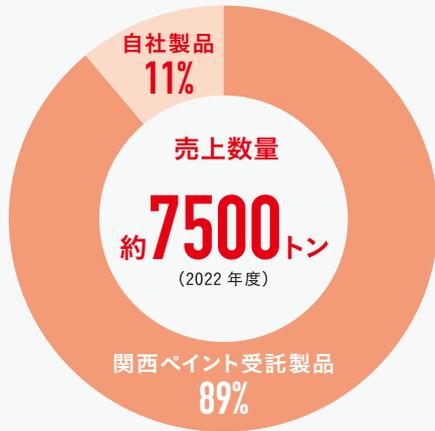
数字で見る日本化工塗料

INFO GRAPHIC

日本化工塗料ってどんな会社ですか？

皆様からの質問にお答えするため、会社情報（売上数量、分野別売上数量比率）、従業員の居住地、年齢構成など様々な角度で当社の魅力を紹介します。

◆ 売上数量比率



◆ 分野別売上数量比率（関西ペイント受託製品）



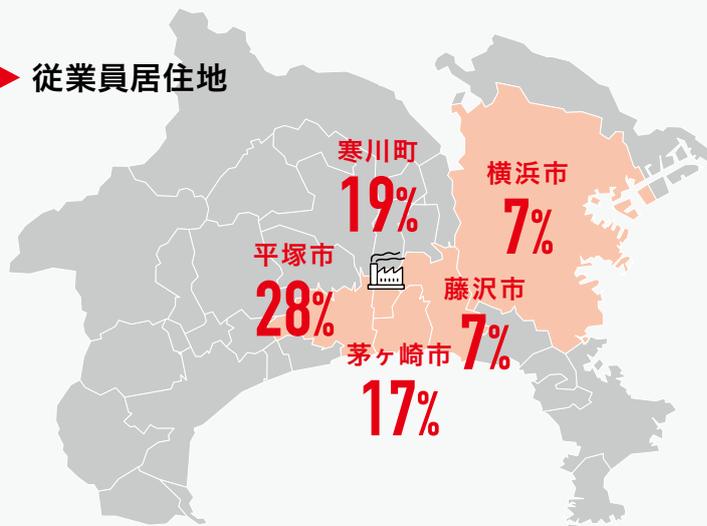
◆ 分野別売上数量比率（自社製品）



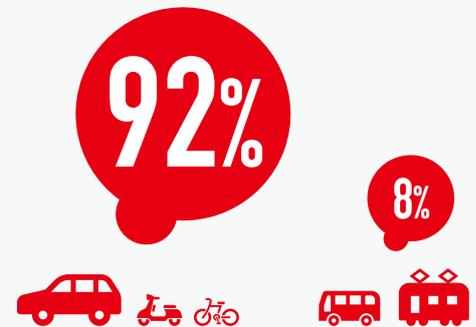
関西ペイントから受託された様々な分野の塗料や自社開発品の塗料を計画的かつ安定的に製造している。

◆ 売上高（2022年度）
約 **48** 億円

◆ 従業員居住地

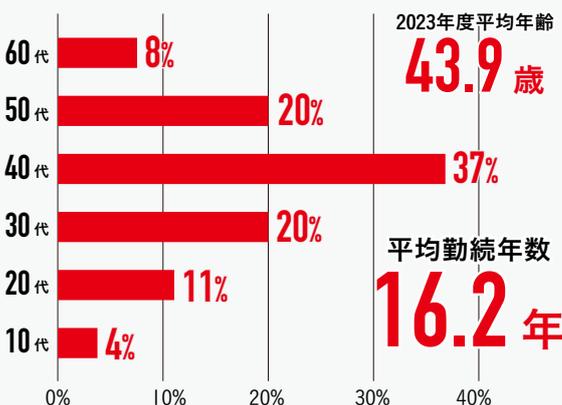


◆ 通勤方法

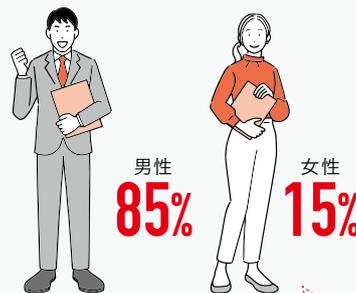


通勤がなく、同じ場所で働くので人間関係が築きやすいのも魅力の一つです。

◆ 従業員年齢構成（2023年3月31日時点）

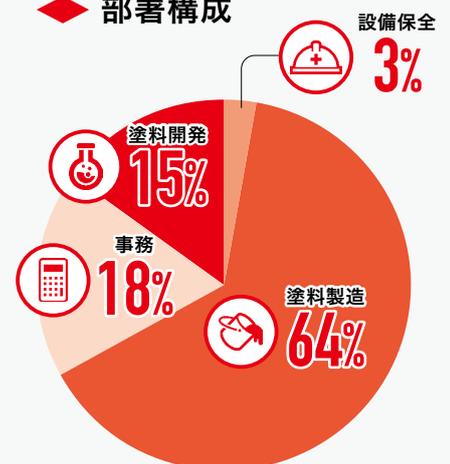


◆ 男女比率



まだまだ男性が多い職場ですが、女性の活躍できる部署も多くあります。

◆ 部署構成



職種紹介

JOB TYPE INTRODUCTION

塗料の製造といってもさまざまな職種があり、ひとつひとつの担当に大切な役割があります。小人数だからこそ、職場をこえて意見を交わし合い、密に連携をとりながら成長し続けています。ここでは各職種の役割をご紹介します。

01 企画提案



営業

お客様へ訪問、ニーズ調査や技術への橋渡しをします。お客様からの「こんな塗料できないの?」に答えるため、技術と連携して塗料設計を考えます。専門知識が必要なため技術経験者の比率が高い職場です。

02 設計



技術開発

塗料の研究・開発をします。長年培った技術力で課題を解決します。塗料配合から製造工程、塗装適合性、塗膜試験を考えるだけでなく、コストや原料代替え、さらなる性能アップを常に考えます。

製造企画

技術と工場のパイプ役を担っています。技術で設計されたラボレベルの塗料を工場で安定生産させるため、製造設備選定や仕様の指示をします。また、生産性向上に向けた取り組みもおこなっています。

03 受注



業務

製品の受注から、原料、生産工程、製品意匠、在庫など幅広く管理します。社内だけでなく、原料メーカーや資材業者との交渉もします。

04 製造



製造

塗料の製造を行います。分散、調合、調色、缶詰と各担当があります。決められた品質の製品を、納期までに安全に作り上げます。危険予知訓練、改善活動なども活発に行っています。

工務

生産設備の保全・導入工事管理を行うだけでなく、ユーティリティ設備の保守管理も行います。また、工事に伴う官公庁対応や、省エネ検討など設備改善検討も行います。

05 品質検査



品質環境

塗料の品質検査をします。塗料検査、塗膜試験をして合格した製品が出荷されます。異常があったら分析、報告をします。他に安全衛生、環境対応などの担当もあります。

06 納品



経理

会社におけるお金の流れを正確に管理します。日々の売上管理や税金計算、決算書の作成、予算管理など会社経営における重要書類を作成します。

07 Others



情報システム

作業指示書から在庫、売上など幅広い情報が入った基幹システムを管理し、会社の根幹を支えます。情報セキュリティ、社内ネットワーク管理などの重要な役割もあります。

総務・人事

採用から教育、労務管理、会社イベントの企画や運営など、従業員の働きやすい環境を整えることに貢献します。組織全体のスムーズな運営をサポートします。

Staff introduction 01

daily schedule



手を動かして作った塗料がお客様に触ってもらえた、頑張った結果の証です。



入社1年目

高機能性マテリアルズ事業本部
機能性コーティング部

Y.K

- 8:20 出社・着替え
- 8:30 始業と同時に体操
- 8:35 実験計画、グループミーティング
- 9:10 塗料作製
- 11:00 塗装準備
- 12:00 昼休憩
- 12:50 塗装
- 14:00 塗装品の成形加工
- 15:20 塗膜評価、物性試験投入
- 16:30 実験結果まとめ
- 17:00 退社

この会社の魅力は? 開発職を希望しており、お客様の課題解決のため個別に対応しているところに魅力を感じ、入社を決めました。入社すると、社員同士の距離が近いことに驚きました。全ての部門が一拠点に集約されているので、些細なことでも相談やコミュニケーションが取りやすく、万が一のトラブルにもすぐ対応できるところが魅力です。困ったときは先輩を頼れる職場でもあります。

どんなお仕事ですか? 私の所属する技術開発課では、お客様の希望に応えるため、塗料の設計 / 配合 / 塗装 / 評価を行っています。塗料は奥が深いです。塗装条件に大きく左右されますし、複層膜にするとNGなんてことも。様々な分野の知識やスキルが必要となり、良い塗料ができたとしてもニーズと一致しなければ商品になりません。業界や市場調査、環境負荷、原料価格に影響するので世界情勢も気にかける広い視野が必要です。セミナーや展示会に参加し、知識の習得や情報収集も行っています。

大切にしていることは? 基本を大切に日々の実験にワクワクし、楽しく仕事することを心がけています。得られた実験データは会社の財産となるので、しっかり記録に残すことも大切にしています。



daily schedule

Staff introduction 02

- 8:20 出社・着替え
- 8:30 始業と同時に体操
- 8:40 ラベル印刷準備、印刷
- 10:00 工場へラベル配付
- 12:00 昼休憩
- 12:50 昼礼
- 13:00 残りのラベル印刷作業
- 15:30 業務振り返り翌日業務計画
- 16:30 備品の補充、準備
- 16:50 片づけ
- 17:00 退社



お客様に良い製品を届ける、気持ちはみんな同じです。



入社1年目

生産本部 業務部

Y.T

仕事をする上でのモットーは? まだ入社1年目ですが、最近は任される仕事も増えてきています。わからない事、知らない事を聞く、どうしてこの仕事が必要なのか全体にどう影響しているのか考えることを心がけています。あとは、チェックと効率も意識しています。

仕事のなかで嬉しかったことは? 私は、ドラム缶、石油缶など容器に貼るラベル作成の仕事をしています。塗料は現場の方が製造・缶詰をしますが、そこに表示するラベルはとても重要で、品名だけでなく、有効期限やロットが入っています。私が作ったラベルが貼られて、日本中、海外に製品が出荷されていく事にやりがいを感じます。経営理念に「仕事のプロセスを楽しみ、結果にワクワクする」とあるのですが、入社したときは正直疑問に思いました。自分がそう感じるができるかな? って。ですが、急なタスクがいくつも入った時にワクワクしながら働いている自分に気づいて、経営理念に書いてあったことってこれか! って、感動です!

これから入社する後輩に一言 喋りかけづらいなと感じても、気にせずどんどん話しかけることをお勧めします。話すことで仕事の理解、先輩の思いを知る事ができて、より前向きに仕事ができますよ。





この工場から
日本中に色をお届けします。



入社2年目

カンペ神奈川カラーセンター

K.M

どんなことを大切にしていますか? 私は塗料製造の中でも調色の仕事をしています。注文から、調色、出荷をその日でこなします。忙しく、黙々とやる時間は多いのですが、コミュニケーションを大切にしています。自分から挨拶、声掛けを心がけています。あとは、集中ですね。集中してあつという間に仕事が終わって、「今日多かったね、この量が残業1時間で終わって早いよ。」と言ってもらえてすごく嬉しかったです。最近は自分がどう動けばより効率的か考えるように。そうすると全体の動きに影響するので、職場の一員として役立てた達成感があります。大切といえば、間違えた経験も忘れないようにしたいです。ミスで会社に損失がでてしまう、いろんな人に迷惑かけてしまう、気が引き締まった経験です。

将来どうなっていたい? 先輩のように後輩を育てられる人になりたい。先輩の言い方は考えてごらん。と諭してくれる言い方。一方、危険なときはすぐに注意してくれる。でもイヤな気持ちにはならない真っすぐな言い方なんです。あとは、周りを見ながら働くので、自分の持ち場があるのすごく連帯感がある職場です。自分もいい動きができるように、団結ある職場を作れる人になりたいです。



8:10 出社・着替え

8:30 始業と同時に
体操、朝礼

9:10 塗料製造
塗板作成
色確認

12:00 昼休憩

12:50 屋礼、
安全トレーニング

13:20 塗料製造
塗板作成
色確認

15:10 他業務
お手伝い

16:00 改善活動ミー
ティング参加

16:50 片づけ

17:00 退社



8:10 出社・着替え

8:30 始業と同時に
体操、朝礼、
業務内容確認

9:10 分散機
メンテナンス

12:00 昼休憩

12:50 屋礼、
安全トレーニング

13:20 分電盤の点検、
報告書の作成

15:10 工事業者との
打ち合わせ

16:30 業務報告書
作成

17:00 退社



設備と人の架け橋になる。
模索し続け最適な設備を
作ります。



入社1年目

生産本部 工務部

N.I

仕事のやりがい? 私は塗料製造に欠かせない設備の保全を担当しています。機械は繊細です。機械にとっての良し悪しを考慮しつつ、使う人の事も考えていかないとなりません。嬉しいと感じるときがたくさんある職場です。例にあげると、資料を調べて悩んだ末に見つけ出した答えが上手く仕事に取り込めた。こういう仕組みでこんな不具合があった!と解決できた。スムーズに整備ができた。機械の役割から仮説をたてて動かし、探している部品を導きだせた。などです。常に勉強の毎日ですが、経験を積んで成長している実感にやりがいを感じます。

5年後の自分は? 点検整備を任せられるのはもちろん、不具合を解決できる実力、ノウハウを身につけていたい。工事の段取り、シーケンスプログラムを考えることができ、電気工事士の資格も取得していきたいです。

入社して感じるギャップ 入社前、工場は危険というイメージでした。入社して製造研修をする中で危険性を把握するとともに処置の仕方を考えたり、危険物に対する知識がつかえました。事故の要因を徹底的に排除して、安全な工場であるためにみんなが努力していることを知りました。





日本化工塗料株式会社
NIPPON KAKO TORIYO CO.,LTD.



〒253-0111
神奈川県高座郡寒川町一之宮七丁目12番1号
TEL : 0467-75-1515 <https://www.nippon-kako.co.jp/>



関西ペイントグループ